



「発熱患者対応」の神奈川モデル ～新型コロナウイルス（Cov）と季節性インフルエンザ（Flu） 流行期に向けた対策～

2020/10/8

共同宣言

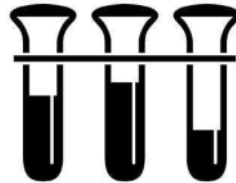
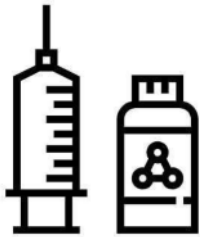
県、県医師会および県病院協会は、互いに連携して、
季節性インフルエンザ流行期の発熱患者診療体制を築きます。



← インフルエンザ ワクチン接種

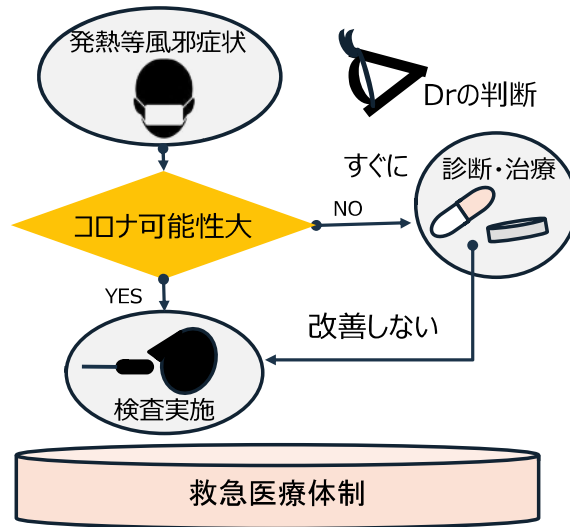
← 検査体制の確立

← 診療体制の確立



発熱等風邪症状の患者増加に対応できる仕組み

	季節性インフルエンザ	新型コロナウイルス
①	鼻咽頭(鼻の奥)	
②	鼻前庭(鼻前方)	
③	鼻前庭(鼻前方)	唾液
④	ハナカミ液	唾液(自施設)
⑤	ハナカミ液	唾液、鼻咽頭、鼻前庭 (他施設)
⑥	臨床診断優先(医師が判断し、必要に応じて検査)	



共同宣言

県、県医師会および県病院協会は、互いに連携して、季節性インフルエンザ流行期の発熱患者診療体制を築きます。

